

WISE Auditは、官公庁や日本有数の大企業(自動車・製造業・鉄道)などで採用されており、数万ユーザ単位での運用実績があります。システムインテグレータ様からも高い評価を得ています。

導入業種	導入背景	導入のポイント	導入効果
製造業 Exchange 50,000ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> インシデント発生時の監査強化 	<ul style="list-style-type: none"> 大量メールの高速検索が可能 都度権限付与機能により、適切な人員が監査することができる 	<ul style="list-style-type: none"> 複数の人員で平行稼働ができ、監査効率がアップした
製造業 Exchange 16,000ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> メールシステム刷新に合わせて、監査システムも見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 高速検索、類似検索などデータ活用にすぐれている 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な監査を実施することで、情報漏洩対策が可能になった
New 製造業 Office 365 12,000ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> 平時に監査をすることで、法令違反の発生を未然に防ぎたい 	<ul style="list-style-type: none"> 検索スピードが速い 監査手順に沿ったフロー支援機能がある 定期的な検索を実行できる インシデントごとにメールを振り分けられる 	<ul style="list-style-type: none"> 監査業務の効率が上がった 複数の担当者で、監査作業を分担することができるようになった
製造業 Exchange 2,500ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> システムのリプレイスに合わせてアーカイブ製品の導入を検討 Exchange対応が必須 	<ul style="list-style-type: none"> Exchange2003と2010の送受信メールをアーカイブ可能 	<ul style="list-style-type: none"> 社内間のメールについても素早く監査することができるようになった
情報通信業 Exchange 6,000ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> メール、監査システムのリプレイス 	<ul style="list-style-type: none"> グループ会社の多数が導入していた 大量メールの高速検索が可能 都度権限付与機能に魅力 	<ul style="list-style-type: none"> 年々増えていくアーカイブデータでも高速に検索が可能になった
情報通信業 Office 365 6,000ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> 同じクラウドサービスでアーカイブすると、過去データの活用が難しくなる 	<ul style="list-style-type: none"> 過去データの移行が可能 大規模実績 将来的な拡張性 	<ul style="list-style-type: none"> 必要なメールを迅速に検索が可能になった メールの関連性がわかるようになった
金融・証券業 Exchange 3,000ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> すべて同一ベンダー製品の統一し、運用やサポート面で迅速に対応したい 	<ul style="list-style-type: none"> アーカイブと暗号化の両方をWISE製品に統一可能 Exchangeサーバと柔軟に連携が可能 コスト削減につながる 	<ul style="list-style-type: none"> システム構成がシンプルになった 高水準のセキュリティが実現した